

aMi

株式会社aMi ロゴガイドライン



ロゴデザイン

人がしあわせに生きられる 生態系をつくる

人と人が出会うきっかけをつくる。

出会った人々が、あたたかな気持ちになれる瞬間を増やす。

そして、人と人の間に前向きなつながりを生み出す。

意思を持った人が、やりたいことを実現し、

しあわせに生きるための仕組みをつくっています。

人と人の絆を感じることでできる瞬間を、人の数だけ生み出す。

人生をより豊かにするための選択肢を増やす。

そのためにできることを、事業に掲げ運営しています。

一人ではできないことをチームで乗り越える喜びや感動、

その道のりで経験するワクワクやヒリヒリを分かち合いながら、

メンバーの一人一人が

枠にとらわれない方法で事業を実現すること。

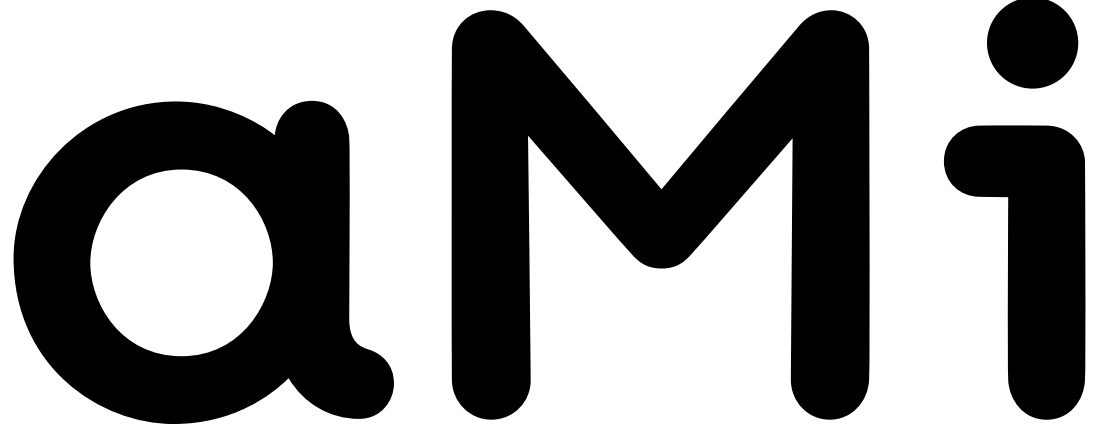
それが私たちの理想です。

ami

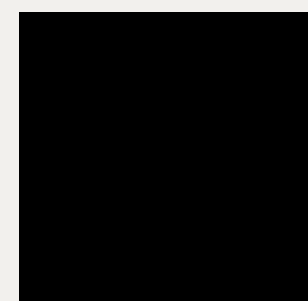
ロゴについて

aMiの基本となるロゴです。

AMI PHOTOとの親和性を考慮し、改めて調整されたものです。加工や変形は行わないようにしてください。



ロゴマーク(ロゴタイプ)



Black

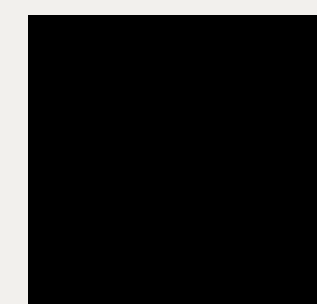
R:0 G:0 B:0
#000000
K:100

色の展開について

基本色は黒です。ただし、視認性の悪い場合や、濃色の背景の上に置く場合は、白色のロゴの使用を可能とします。

aMi

aMi



Black

R:0 G:0 B:0
#000000
K:100

aMi

aMi

aMi

aMi

aMi

aMi

aMi

aMi

aMi

aMi

アイソレーション

アイソレーションとは、ロゴの視認性確保のために、周囲に十分な余白を設けることです。この領域内に他のデザイン要素や文字などは表示しないようにしてください。右は最小限の保護エリアですが、使用される際は、可能な限り、余白を取るようになってください。

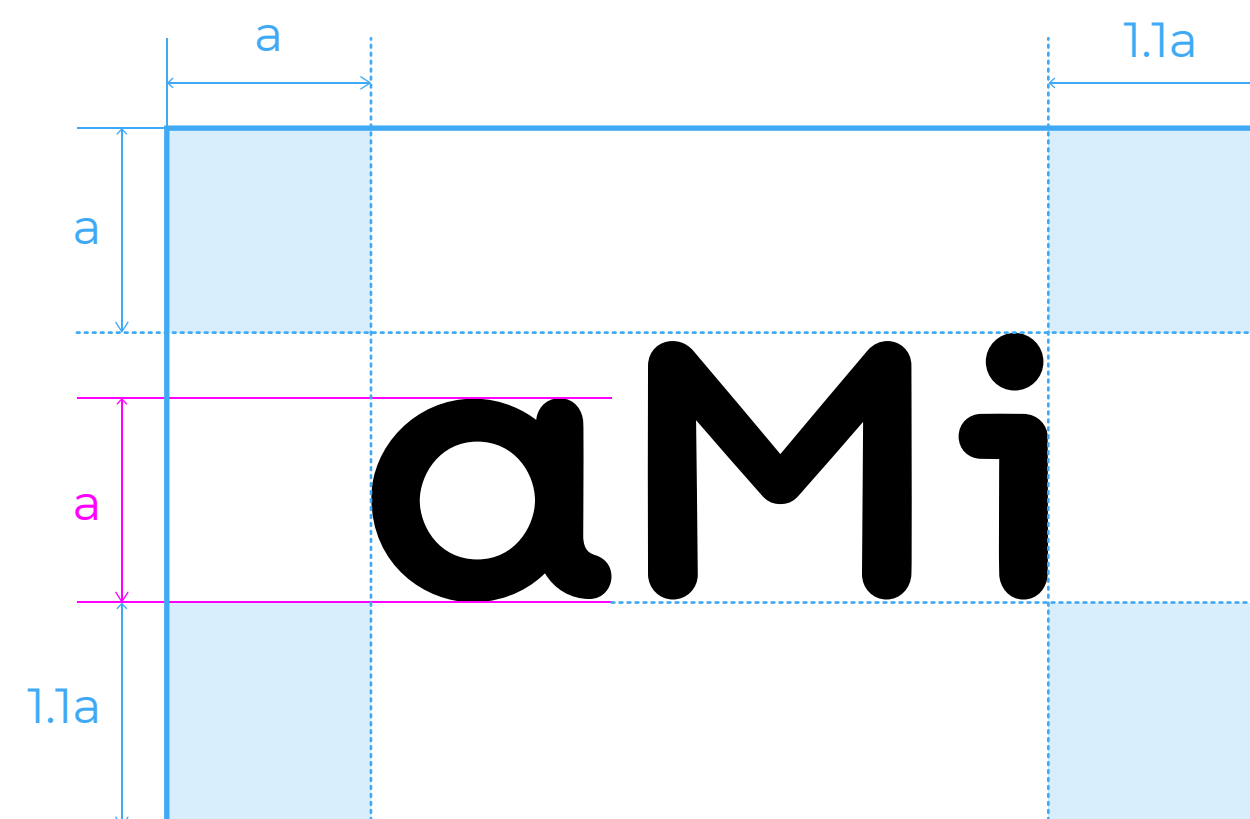
アイソレーションの基準は「**a**」の縦の高さです。

目の錯覚による、ズレを調整するため、ロゴ上部の余白と下部の余白、左側と右側の余白で小さな差があります。

調整する際は注意を払ってください。

基本的には「通常サイズ」を使用しますが、スペースの都合で余白を確保できない場合は、最小サイズの使用も可とします。

通常サイズ



最小サイズ



禁止事項

ロゴは正しく使用することで本来の機能を発揮し、望ましいイメージを訴求することが可能です。一貫したブランドイメージ構築のためにも、右のような使用は避けてください。

■変形しないでください

~~aMi~~

■ロゴの書体を変えないでください

~~aMi~~

■規定されている以外にバランスを変えないでください

~~aMi~~

■視認性が悪くなる背景に配置しないでください

~~aMi~~

■アウトライン表示をしないでください

~~aMi~~

■ロゴの太さや大きさ・形を変えないでください

~~aMi~~

■指定色以外の色を使用しないでください

~~aMi~~

■他の要素を追加したり、規定余白内に要素を配置しないでください

~~★ aMi~~
人がしあわせに生きられる生態系をつくる

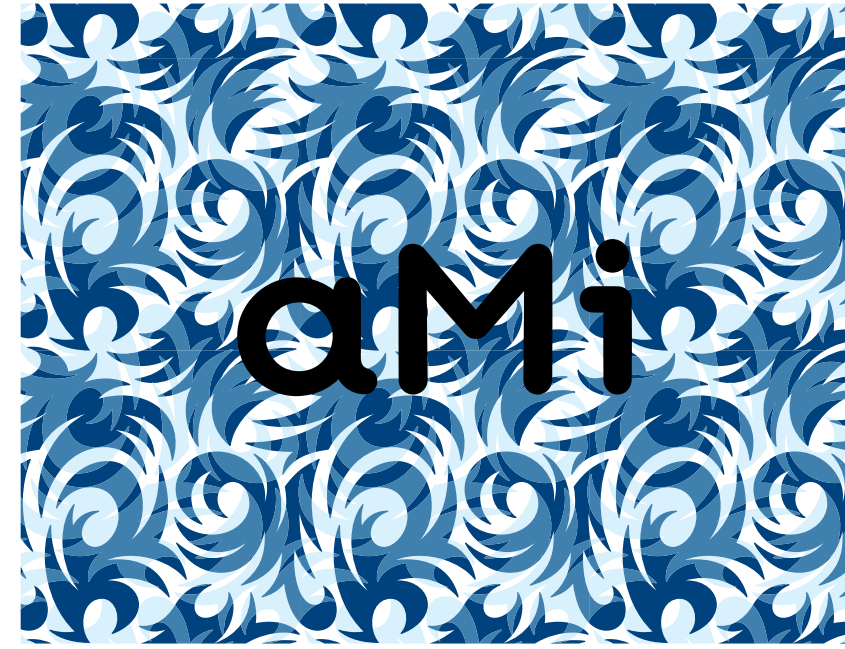
■ロゴを切って使用しないでください

~~aMi~~

背景とロゴ

ロゴの視認性を確保するための表現方法のサンプルです。
著しく視認性を損ねるような背景に設置する場合は、色の展開例や、本サンプルをもとに調整をしてください。

■NG例



背景が複雑で、ロゴが見づらい



画像が細かく複雑で、視認性が悪い



画像の濃淡と、ロゴの色が抵触して視認性が下がってしまう。

■OK例



背景に白背景を置き、視認性を高める



背景画像の上に、濃いベタを配置して透過させるなどの処理をする。



背景画像の上に、白いベタを配置して透過させるなどの処理をする。

これらの処理は一例です。

ロゴの視認性を確保するための処理を、適宜行うようにしてください。